

第 7 回 半田市産業振興会議 議事録

令和 5 年 7 月 13 日(木) 15 時 30 分～17 時 00 分 半田市役所 304 会議室

産業課	<p>定刻になりましたので、第 7 回半田市産業振興会議を開催します。本日もお忙しいところご出席ありがとうございます。</p> <p>本日の内容は、お手元の次第の項番 2～4 の 3 つです。 委員長より提案をいただくなかで、3 月にビオぐるファクトリーの見学も行いました新半田病院周辺の土地利用について、「人材獲得のための分科会」と「未来志向の勉強会」の進捗と次年度以降の事業案また、令和 4 年 12 月に着任した半田市 6 次産業化農業者支援プロジェクトリーダー 中野 公雄氏から 6 次産業化の取組について、お話をいただきます。</p> <p>では、ここからの進行は委員長よろしくお願いします。</p>
委員長	<p>・あいさつ</p> <p>それでは、2.「新半田病院周辺の土地利用について」、まず事務局から説明をお願いします。</p>
産業課	<p>(事務局説明)</p> <p>・現状の土地利用についての説明</p>
市長	<p>市として、このエリアは優良農地であり、中心市街地、企業団地造成を行っている状況もあるため、病院以外のことでは何かをするという考えは持っていなかったのは事実。とはいえ、有益な活用アイデアであれば、その可能性を検討すべきであろうと考えている。</p>
委員長 産業課	<p>今の説明からすると、何もできないわけではないという理解でよいか。 農地法と農振法の 2 つの条件をクリアできれば、農地転用も可能である。</p>
委員	<p>看護学校、医師の宿泊施設などの移転はないのか？ そういったものがあれば、病院面積の倍程度のエリアが開発されるのでは。</p>
市長 副市長	<p>看護学校は施設が古くはなく、交通の便も考慮し、移転予定はない。 宿舎については需要がないため、予定はない。</p>
副委員長	<p>新病院がこの土地に移転することとなったきっかけは、知事からの提言があったと記憶している。半田運動公園は自衛隊等が集まる防災の拠点でもあり、それを受けた形</p>

副市長	<p>となっているが、愛知県に対して支援や協力を求めたりはしているのか。</p> <p>半田として、知多半島として、防災レジリエント地域のような構想をもって知事に働きかけることも必要ではないか。半田市だけですべてやろうと思っても、お金も人材も有限であり難しい。</p> <p>知事は、半田病院を巡って市民団体から住民投票の措置請求がなされたため、「高台に建てたらどうか？」と、当時の市長に進言したものと記憶している。</p> <p>それを受けて、いくつか高台の候補地を選び今の場所となった。運動公園が災害拠点であったこともあり、そのことも移転理由の一つとしたもの。</p> <p>知事からすると、「運動公園に移転」とは言っていないと言われると思うが、そうした経緯の中で、高台移転に舵を切ったことも事実であり、それらを踏まえながら、県に働きかけることは政治的な活動として、必要な考え方と捉えている。</p>
副委員長	<p>県も話に乗やすいような、ストーリーを組んだうえでの戦略は政治的に非常に重要なことだと思う。理想論だけ話をしていても、今のままでは具現化できない。医療システムなのか、防災なのか、インバウンドなのか、6次産業化なのか、たくさんの切り口があり、県の方向性を捉えつつ、検討することが必要。</p>
委員長	<p>半田市がしっかりとプロジェクトをまとめて、県に持っていけば、相談に乗らないことはないと思う。病院ができることはチャンス。土地活用が進められると分かれば大手企業が参画してくる。そうした声も少し上がっている。病院移転により通院が遠くなり、不満を持つ市民も出てくるはず。よほどこの新病院の周りをアクセス含めて便利にしないと、納得させられない。</p> <p>委員から有益なアイデアがあれば、検討可能であるとのことであるので、決して簡単ではないが、動き出していきたい。</p>
委員	<p>人口減少のなかで、何も施策を打たなかったとしたら、半田市の人口は10年後にどれだけ減って、構成はどうなるのかというものの予測データがあれば示してほしい。</p> <p>そのうえで、産業誘致や消費の流入、住まいに関する施策等を検討すべき。</p>
産業課長	<p>人口ビジョンを策定しているので後日展開する。現状は国の予測より半田市は踏ん張っている。どのような業種を誘致したら、どういった変化影響が起こるのかといった数字は持っていない。</p> <p>現状30代40代の世帯流出が多い。流出先は名古屋市、また常滑市、阿久比町などの住宅団地が作られたところ。しかしながら、団地が埋まってきており、近年は若干流入が増えつつある。</p> <p>半田市は土地の価格が高いため、戸建て住宅を建てる際に武豊町や阿久比町に流出している状況も見受けられる。</p>

委員	<p>高浜市長と話をした際に、高浜市には自動車関連の企業があるなかで家を建てる際に、高浜市がいっぱいになってきて、碧南市に流れていると聞いた。しかし、碧南市よりも武豊町の方がさらに土地の価格が安いのでそちらに家を建てる若者がものすごく増えているとのこと。</p> <p>30代の若者が新築を建てないと、働く世帯が住んでもらえないまちになってしまう。金額の問題もあるが、半田市に住むことの魅力をどう作るかを議論していく必要があるのでは。</p>
委員長	<p>この件については、引き続き検討していきたい。</p> <p>前回、エネルギーについて話をさせていただいたが、CCRCについても委員がすべて意見統一しているわけではないので、勉強する機会をもってみてはどうかと考えている。</p> <p>続きまして、「分科会の進捗と次年度事業案について」、部会のリーダーから説明をお願いします。</p>
産業課	「人材獲得のための分科会」についての説明
副委員長	<p>高校は先生を介してしか就職活動ができないのか？</p> <p>→実質、高校が就職活動を管理しているような状況。</p>
委員	静岡では就職を控えた大学生に向けて、大学生の親御さん宛に地元企業の案内を出す。そうすると、親から子供に地元企業の情報が行く。高校生だけでなく、大学生の獲得にも目を向けてはどうか？
産業課	考慮します。
委員	「未来志向の勉強会」についての説明
委員長	<p>それでは、本件に関してはこのとおり進めることとします。</p> <p>承認いただけますか。</p>
委員	意義なし
委員長	つづいて、「4.6次産業化プロジェクト農業者支援について」、中野プロジェクトリーダーをお願いします。
プロジェクトリーダー	「6次産業化の取組」について
委員長	<p>本日予定していた内容は以上で終了となります。</p> <p>では、事務局にお返しします。</p>

産業課	<ul style="list-style-type: none">・本日の会議以降も、引き続き、ご意見がある場合は、メールなどでお送りください。・次回、第 8 回会議は、10 月 10 日(火)10:00～12:00、会場は市役所の庁議室を予定しております。 <p>以上で、産業振興会議を終了といたします。</p>
-----	---